

まちの話題

どんど焼き

1月10日、町内で最も早く神戸区でどんど焼きが行われました。前日PTAが中心となり、子供たちが各戸のしめ縄、門松、だるま、書初めなどを集め、高さ7m、幅4mの大きなやぐらを完成させました。当日は150人が集り、厄年(男性25歳・42歳 女性19歳・33歳)の10人が厄投げをし、子供たちはビニール袋いっぱいにお菓子を詰め、持参した藪玉を焼いて1年間の無病息災を祈りました。

第38回富士見町町民スケート大会

1月10日、茅野市運動公園国際スケートセンターにおいて、第38回町民スケート大会が行われました。選手の皆さんは日頃の練習の成果を十分発揮し、今回4つの大会記録が塗り替えられました。

- 小学校5年女子500m 新井 緑(新田) 48秒20
- 中学校女子1000m 坂本亜由美(瀬沢) 1分29秒99
- 小学校5年女子1000m 新井 緑(新田) 1分40秒12
- 小学校1年女子300m 小林美咲紀(高森) 45秒38

初 区 長 会

1月12日に役場において初区長会が行われました。町長は「長引く不況のもと、国が財政難で町の財政も大変厳しい。町は相当工夫していかないと生きていけない。役場内でも削れるものは削っていく。町からの補助金についても削減していかなくてはいけない」と協力と理解を求めました。



ふるさとのみなさんへ 東都高原富士見会だより



内 藤 式
東京都小金井市
(小六出身)

小金井市は中央線の新宿と立川の間で、駅の周辺はビル街だが少し離れると農家の森や畑があつて、広い都立公園が2か所と五つの大学が点在する学園都市だ。大学の工学部で有機化学の教育と研究をしていたが、定年後に「小六新田の歴史」を書いて村への恩返しにした。農家の未っ子の育ちで「蛙の子は蛙」の例えでお百姓が性に合つていて、6坪の市民農園を借り、作物作りに精を出して働き運動と作物の生育と収穫で心が和みよい精神安定剤だ。

7月半ばに芋掘りをするのでメント袋に三つ程あつたので息子と娘の家に分けて上げました。秋、大根を、蒔くまでの1ヶ月半、中国白菜を作る。9月半ばに大根を蒔いて12月末まで食べて、残りを庭に移植した。5月初めに茄子と胡瓜やピーマンを植えて、12月初めまで収穫できました。肥料は庭の落葉に台所屑を混ぜて堆肥を作つて使つた。樫の枝は長芋と胡瓜の支柱に利用した。庭に作物を作つても不作で、それは日当たりが良いが風通しが悪いのが原因である。作物の生育には、日光と風通しの二つの気象条件が重要で、富士見の花が色鮮やかで生花が長く持つのはよい気象条件に恵まれているからであらう。